

# 第4回 国際芥川龍之介学会 プログラム(最終案)

日程： 2009年9月10日〔木〕—12日〔土〕

会場： ローマ・サピエンザ大学・文学哲学部オデオン館  
Piazzale A. Moro 5

T E L & F A X : tel:06-4991.3089 - fax: 06-445.1209

大会総合進行役

総合 Teresa Ciapparoni La Rocca (イタリア・ローマ大学)  
高橋 龍夫 (日本・専修大学教授)

## ○ 9月10日(木) 第1日

9:00 ~ 受付

\* 9:30 役員会(理事会:大会準備)

10:00 ~ ◇開会の辞 国際芥川龍之介学会会長 宮坂 覺  
◇会場校挨拶 ローマ大学東洋学科長 Mario PRAYER  
◇共催挨拶 日本文化会館館長(イタリア) 高田 和文  
EAJS会長・伊日研究学会会長(代理) M. Chiara MIGLIORE

◇【研究発表1】 司会 曹 紗玉(韓国・仁川大学大学教授)  
10:30 ~ 「芥川龍之介の女たち」 Giuliana CARLI (イタリア・Roma la Sapienza)  
「芥川龍之介作品と西洋歌劇にみる女性像—「サロメ」の愛と死」  
王 淑容 (台湾・輔仁大学大学院比較文学博士後期)  
「翻訳と芥川の初期作品の女性表象」  
金 孝順(韓国・高麗大学校日本研究センター-研究教授)

12:00 ~ (昼 食) \*\* 役員会(理事会:総会準備)

◇【研究発表2】 司会 島村 輝(日本・フェリス女学院大学教授)  
13:30 ~ 「ドイツにおける芥川研究及び翻訳」  
Bettina WUTHENOW (ドイツ・Heidelberg Universität)  
「皮肉から悲劇まで—芥川の『地獄変』という小説について翻訳の色々な問題」  
Judit VIHAR (ハンガリー・Eötvös Loránd University)  
「芥川龍之介と西洋画家」 Edwige Fujimoto de CHAVANES  
(フランス・Université Michel de Montaigne Bordeaux 3)  
休憩(10分)

◇【研究発表3】 司会 五島 慶一(日本・慶応義塾志木高等学校教諭)  
15:10 ~ 「<バ>に表現された下人の心」 奈良夕里枝 (韓国・西京大学助教授)  
「金東里と芥川龍之介文学の世界」 曹 紗玉 (韓国・仁川大学教授)  
「芥川龍之介のラフカディオ・ハーン受容」 藤原 まみ  
(ポーランド・九州大学大学院博士課程)

16:40 ~ 全体自由討論(第1日目) 国際作家芥川龍之介の可能性(座長 秦・宮坂)  
東洋学科 A 教室

休憩(10分)

17:30 ~ ◇総会 東洋学科 A 教室

19:00 ~ ◇懇親会 Casa dell' Aviatore, Viale dell' Università n. 20

○ 9月11日(金)

第2日

9:00 ~ 受付

◇【研究発表4】 司会 高橋 龍夫(日本・専修大学教授)

9:30 ~ 「『片恋』を読む」 馮 海鷹 (中国・清華大学外語系講師)  
「『路上』論——索引のついたテキスト——」

五島 慶一 (日本・慶応義塾志木高等学校教諭)  
「『六の宮の姫君』—昔を偲んで現実を嫌う天才の神経衰弱—」  
Lidia ORIGLIA (イタリア・翻訳者)

休憩(10分)

◇【研究発表5】 司会 鳶田 明子(日本・調布学園大学(非)講師)

11:10 ~ 「或る『大人に読ませる御伽噺』に関する一考察—芥川龍之介の『馬の脚』」  
Faliero SALIS (日本・日伊学院)

「晩年芥川龍之介の代表作『蜃気楼』における文体構成要素」  
Guidotto COLLEONI (イタリア・Roma la Sapienza)

12:10 ~ (昼 食) \*\*\*役員会(理事会)

◇【研究発表6】 司会 鳶田 明子(日本・調布学園大学(非)講師)

13:30 ~ 「芥川龍之介の『河童』という小説に見えるフオークロアと画の役割」  
Mary PICONE (フランス・Ecole des Hautes Etudes en Sciences Sociales)  
「芥川龍之介『河童』に見る狂気」陳 玫君(台湾・国立高雄第一科技大学助理教授)

休憩(10分)

◇【研究発表7】 司会 宮坂 覺(日本・フェリス女学院大学教授)

14:40 ~ 「キリスト教比喩論—芥川龍之介におけるキリスト教的思想の展開」  
Massimiliano TOMASI (米国・Western Washington University)

「芥川龍之介におけるロンブローゾ『西方の人』をめぐって」  
林 薫植 (韓国・慶南大学教授)

休憩(10分)

15:50 ~ 全体自由討論(第2日目) 国際作家芥川龍之介の可能性 (座長 高橋・宮坂)

16:20 ◇閉会の辞 国際芥川龍之介学会 秦 剛 (理事:中国支部長)  
ローマ・サピエンザ大学 Teresa Giapparoni La Rocca

○ 9月12日(土)

第3日 文学散歩——ローマの文学舞台と歴史の跡を訪ねて——

主催: 国際芥川龍之介学会、ローマ・サピエンザ大学-ASUGE

後援: 伊日研究学会 日本文化会館

- 大会事務局: Lingua, letteratura, cultura del Giappone Dipartimento di Studi Orientali tel:06-4991.3089 - fax: 06-445.1209 - ciapparoni@uniroma1.it  
Facolta' di Lettere e Filosofia "Sapienza" Universita' di Roma  
P.le A. Moro, 5 - 00185 携帯電話 340.9394.371
- 本部大会事務局: yumiknd@road.ocn.ne.jp (東洋学園大学 神田研究室)



AISTUGIA



Studi Giapponese  
Facoltà di Lettere e Filosofia



日本文化会館